

平成26年6月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成26年6月18日）

（代表・一般）

総合企画部 政策企画課

質問者 共産党 丸山、慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答弁者
<p>1. 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 日本を他国に銃を向ける国にしないため、集団的自衛権の行使に、千葉県知事としてきっぱりと反対すべきだと思うがどうか。</p> <p>(2) 国民の意思を一切問うことなく、事実上、憲法を変えるに等しい解釈改憲を閣議決定で強行しようとする事自体、主権在民をないがしろにする暴挙であり、立憲主義を真っ向から否定するものだと考えるが、知事の認識はどうか。</p> <p>(3) いま日本がやるべきなのは、憲法9条によって培われた他国からの信頼を壊すことではなく、信頼を活かして平和外交の先頭に立つことだと思うが、知事の認識はどうか。</p>	<p>集団的自衛権は、日本の安全保障に関する問題であることから、国において適切に判断すべきものと認識しております。</p>	<p>知事 森田 健作</p>
<p>（再質問）</p> <p>集団的自衛権について、緊迫した事態になっていると認識しているのか。</p> <p>また、今の事態に声を上げなければいけないと認識しているのか。</p> <p>また、今のやり方に知事として待ったをかけるべきではないのか。</p>	<p>繰り返しになりますが、集団的自衛権は、日本の安全保障に関する問題であることから、国において適切に判断すべきものと認識しております。</p>	<p>知事 森田 健作</p>